平成 25 年度 京都大学大学院理学研究科 (数学・数理解析専攻)

数学系 入学試験問題 基礎数学

- ⊗ 1 から 4 までの全問を解答せよ.
- ⊗ 解答時間は2時間である.
- ⊗ 参考書・ノート類の持ち込みは 禁止 する.

「注意]

- 1. 指示のあるまで開かぬこと.
- 2. 解答用紙・計算用紙のすべてに、受験番号・氏名を記入せよ、
- 3. 解答は各問ごとに別の解答用紙を用い、問題番号を各解答用紙の枠内に記入せよ.
- 4. 1問を2枚以上にわたって解答するときは、つづきのあることを用紙下端に明示して次の用紙に移ること.
- 5. 提出の際は、解答用紙を問題番号順に重ね、計算用紙をその下に揃え、記入した面を外にして一括して二つ折にして提出すること.
- 6. この問題用紙は持ち帰ってよい.

[記号]

以下の問題で \mathbb{N} , \mathbb{Z} , \mathbb{Q} , \mathbb{R} , \mathbb{C} はそれぞれ, 自然数の全体, 整数の全体, 有理数の全体, 実数の全体, 複素数の全体を表す.

 $oxed{1}$ \mathbb{R}^4 に標準的な内積を入れる $.\,V$ を

$$\begin{pmatrix} 1 \\ -1 \\ -1 \\ 1 \end{pmatrix}, \quad \begin{pmatrix} 1 \\ -1 \\ 1 \\ -1 \end{pmatrix}$$

で生成される \mathbb{R}^4 の部分ベクトル空間とする . このとき V の \mathbb{R}^4 における直交補空間 W の基底を 1 組求めよ .

2 3次の複素正方行列

$$A = \begin{pmatrix} -4 & -1 & -1 \\ 1 & -2 & 1 \\ 0 & 0 & -3 \end{pmatrix}, \quad B = \begin{pmatrix} -2 & 1 & 0 \\ -1 & -4 & 1 \\ 0 & 0 & -3 \end{pmatrix}$$

を考える.行列 A と B は相似かどうか理由をつけて答えよ.ただし,行列 A と B が相似とは,複素正則行列 P で $A=P^{-1}BP$ をみたすものが存在することをいう.

- $\boxed{4}$ α , β を実数とする. 広義積分

$$\int_{1}^{\infty} \frac{x^{\alpha} \log x}{(1+x)^{\beta}} \, dx$$

が収束するような α , β の範囲を求めよ.